

日本数学コンクール フォローアップセミナー

数理ウェーブ

日時:平成30年12月22日(土) 13:30開場

場所:名古屋大学 多元数理科学棟 509号室

【講演1】14:00～15:00-----

伊師 英之 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科 准教授)

「2次関数の最小値・再論」

概要:2次関数の最大値および最小値を求める問題は、平方完成をすることによって綺麗に解くことができます。その議論は2次関数にしか適用できないように見えますが、関数を2次関数で近似することにより、広範な関数に対して精度の良い近似解を求める方法として一般化できます。このニュートン法と呼ばれる方法を紹介し、現代社会を支える基礎技術としての役割を論じます。

【講演2】15:10～16:10-----

浅井 聡太 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科 JSPS特別研究員)

「2次関数と無向グラフ」

概要:1変数の2次関数が常に正の値をとるかどうかは、平方完成を行うことで簡単に分かります。今回の講演では、このような問いを、変数の数を増やした2次関数について考えてみたいと思います。一定の条件を満たす2次関数については、「無向グラフ」と呼ばれる、いくつかの頂点を線で結んだ図形(これは関数のグラフとは別物です)を対応させることで、この問いに効率よく答えを出すことができます。常に正であるような2次関数に対応する無向グラフは、どんな形をしているのでしょうか？

参加無料・事前登録不要

一問い合わせー

名古屋大学 研究協力部社会連携課

TEL 052-747-6484

1234567